



耕心 ～夢追いかけて～

佐世保市立吉井中学校
学校だより 第27号
文責 校長 川口 貴晴
令和2年9月9日(水)発行

【学校教育目標】自ら生きる力を培う生徒の育成
【めざす学校像】生徒一人ひとりの夢と志を育む学校
【一徳運動】「みそあじ運動（みなり・そうじ・あいさつ・じかん）」

中

台風一過！大丈夫でしたか。

過去に例を見たことがないような超大型の台風10号が来襲しましたが、皆様大丈夫だったでしょうか。本校もHPで速報したように、体育館の渡り廊下の天井が飛ばされたり、武道館の軒下の板が剥がれたりしました。サッカーゴールもひっくり返り、支えの杭や支柱が折れ曲がるなど、自然の力のすごさを改めて思い知らされました。

7日3時ころに佐世保市に最接近するという予報があったからなのか、風の音のすごさからなのか、目が覚めてしまい、6時過ぎまで眠れませんでした。早く台風が過ぎ去ってほしいと願ったせいか、3時から1分1分がとてつもなく長く感じられ、4時になった時は、数時間経ったような感覚でした。「まだ、4時か・・・」がその時の素直な感想でした。その間中も今までに聞いたことのないような風の音（轟音）で、さすがに「これはやばいなあ」と恐怖感でいっぱいでした。無事に朝を迎えられた時には心底嬉しかったです。

さて、今回の台風からも、やはり普段の（平時の）準備・心構えがいかに大切かを再認識しました。5日・6日にスーパーや大型量販店に行くと、駐車場は満車で、道路に車があふれていました。商品は、「パン・水・ブルーシート・養生テープ・懐中電灯・電池・・・」とほぼ売り切れ状態でした。レジ前には、今までに見たことのないような長蛇の列ができ、いつ終わるのかと焦り、その間も台風は北上を続けており、不安感でいっぱいでした。当然、1か所での買い物を終えることができず、何軒も店をまわることになりました。普段から準備しておかなければと痛感した瞬間でした。そして、普段から避難場所や避難の仕方、避難時に持ち出す物、連絡方法、はぐれた時の待ち合わせ場所、停電した時の対応などを真剣に確認しておくことも大切だと思いました。特に、家に子ども（生徒）だけしかいなかった状況での緊急時の判断や行動の在り方を確認しておく必要があります。いつ、どこで、何が起こってもおか

しくない現代です。どうぞ、子ども（生徒）自身が「いのちを守る行動」が的確にとることができるように、普段からご家庭でも話題にしておいてほしいと切に願います。最後に、「これくらい」と軽く考えず、「もしかしたら」と真剣に考えて行動し、何もなかったら「これでよかった」と思えるようになってほしいです。危機管理意識は、自分の身を守り、大切な誰かを守ることに भी なります。どうぞ、普段から「ひょっとしたら」「もしかしたら」と慎重に考える姿勢をもち、安心・安全に生活を送ってほしいと思います。油断大敵!



ひっくり返ったゴール

「台風10号襲来」新聞記事より

先週のうちにスーパーの棚から水もカップ麺もほぼ消えていた。台風を前に買い出しが集中し、ある店長さんは「ここまでの状況は初めて」と語ったと、6日の本紙にある▲窓用のシャッターがない家や店で、窓に縦、横、斜めの「米」の形にテープが貼られているのを多く目にした。筆者も自宅の窓に、不格好な米の字をテープで書いた▲買い出し、ご自宅の中の備え、それに早めの避難と、これまでになく身構えた方は数多いだろう。「経験したことのない記録的な暴風や大雨、高波、高潮」があり得るとして、台風10号には「最大級の警戒」が呼び掛けられた▲北上中、台風はいくらか勢力が弱まったという。それでも最接近した7日未明、風はごうごうと恐怖心をあおるように鳴った。長崎市野母崎では観測史上で最大の風速59.4メートルを観測している▲1時間雨量は五島市で88ミリに達し、県内はまれな暴風、または大雨に襲われた。停電は広域に及ぶ。台風9号から息つく間もなく再びご自宅をやられ、途方に暮れる方もいる▲「何十年に一度」「記録的な」と、めったに見聞きするはずのない言葉がここ数年、慣用句のように用いられる。経験したことのない災害があるのを念頭に、私たちもこれまでにない、これまで以上の備え、用心を重ねることを忘れまい。 2020/9/8 ©株式会社長崎新聞「水や空」より

片づけボランティアに感謝！

今日は、早朝から台風後のグラウンドの整備を
 駅伝練習生徒が、避難していたプランター搬出を
 1年生が自主的に行ってくれました。さらに昼休
 みには、中川生徒会長の呼びかけに応え、多くの
 生徒が出てきて、生徒玄関の掃除や、残ったプラン
 ターの搬出・水やり、「ド根性ひまわり」の整備
 などを行ってくれました。休校だった7日には、
 井手PTA 会長が学校のことを心配して来校
 くださり、その帰りには通学路の倒木などを片づ
 けてくださったそうです。今回のような有事だか
 らこそ、このような行動が心にしみます。本当に
 ありがとうございます。「自分だけ」から「誰か
 のために」と言うことは簡単ですが、この思いを
 ぜひ行動に移してほしいと願っています。できれば、
 「誰かに言われて」からだけではなく、率先
 して、自分の意志で、自分の思いで行動できたら
 最高です。そんな吉井中を目指しましょう。



PTA が朝・夕の挨拶運動展開中

昨日、本校HPでも紹介しましたようにPTAの皆
 さんが、朝夕の挨拶運動を始めてくださいました。9月
 18日（金）まで、毎週月（3年生担当）・火（2年生
 担当）・金（1年生担当）に実施する予定です。4月以
 降、明るい挨拶が交わされる吉井中になってきましたの
 で、PTAの活動でさらに気持ちのよい挨拶が交わされ
 る吉井中になってほしいと思います。時間帯は、朝が7:
 30～8:00、夕方が18:20～18:40です。。
 保護者の皆様の参加も自由になっておりますので、参加
 してみませんか。登下
 校する子どもたちの様
 子をぜひ見てあげて下
 さい。8月25日付の
 PTAからの文書に詳
 しく書かれています。



9月のウエルカムボード



9月のウエルカムボードが完成しました。いつ
 ものように、美術部が暑すぎる美術室で丹念に制
 作してくれました。本当にありがたいことです。

毎回、このウエルカムボードを見ると心がほっ
 こりします。10月の作品も楽しみにしていますよ
**※本作品をカラーでご覧になりたい方は、本校
 HP にアクセスしてください。生徒の活動の様子
 なども、カラー写真満載で紹介していますよ。**

ICT 支援員さんが勤務します！



9月からパソコンの達人である
 ICT 支援員の川久保翔太さんが勤
 務することになりました。本人の
 自己紹介文にて紹介します。今後
 も授業など何かとお世話になりま
 す。どうぞよろしく願います。
 「株式会社日本ビジネスソフト
 ICT 支援員の川久保と申します。先生方や生徒の
 皆さんの ICT (パソコン等) に関するサポートをさ
 せていただきます。よろしくお願いします。」

